

足立高等学校 令和6年度 教科英語 科目コミュニケーション英語Ⅱ 年間授業計画

教科：英語 科目：コミュニケーション英語Ⅱ 単位数：2単位
対象学年組：第4学年A組、C組
教科担当者：新野、佐藤
使用教科書：(VISTA English CommunicationⅡ (New Edition))
使用教材：(自作プリント)

	指導内容	科目コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	・Lesson 6 Becoming the Best 【SECTION ①】 日本人選手が世界のトップ10に入るのは極めて困難であると思われたプロスポーツ界で、活躍し、実績を積み重ねた錦織圭選手を取り上げる。大きなケガや海外での生活の中でいかにして困難を乗り越えたのか、その強さの秘密を英語を通して学ぶ。	○使役動詞(make)の用法を理解させる。 This made me practice harder. ○関係代名詞(what)の用法を理解させる。 I couldn't express what I thought in English. ○新出語句の読み方と意味を定着させる。 pro / hate / academy /express / hate to lose / at first make friends with.../ not only～but also...	【知識・技能】 使役動詞、関係代名詞whatの用法が理解できたか。 【思考・判断・表現】 使役動詞、関係代名詞whatを用いて身近なことを英語で表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】錦織選手が世界的なプレーヤーであることを知り、異文化について学ぼうとしようとしてめたことを知る。ワークシートに積極的に取り組む。	6
5月	・Lesson 6 Becoming the Best 【SECTION ②】 錦織圭選手が人生の中で最もつらかったことと、どうやってそれを克服したのかについて読み取る。また、インタビュー形式の英文を読み、コミュニケーションを円滑にするための質問や、発展的な話題の作り方に触れる。 ・定期テスト	○疑問詞+to不定詞の用法を理解させる。 What to.../ where to.../ when to.../ how to... I couldn't play tennis for about a year. ○会話を円滑にする接続詞を理解させる。 so, and, butなど ○新出単語の読み方と意味を定着させる。 elbow / surgery / rehabilitation / beginning / frustrated frustration / because of.../ in the beginning / get over get a little better	【知識・技能】 疑問詞+to不定詞の用法が理解できたか。 【思考・判断・表現】 疑問詞+to不定詞の用法を用いて身近なことを英語で表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】錦織選手が前向きに困難を克服しようとしている姿勢を積極的に読み取る。ワークシートに積極的に取り組む。	9
				1
6月	・Lesson 7 The Galapagos Islands 【SECTION ①】 世界自然遺産第1号に選ばれたガラパゴス諸島は赤道の直下にあり、様々な生物の固有種の宝庫として知られている。世界遺産登録後、世界中から大勢の観光客が島を訪れたことによりオーバーツーリズムと自然破壊が着実に進み、多くの種が絶滅の危機に瀕しているいことを知る。 ・Lesson 7 The Galapagos Islands 【SECTION ②】 オーバーツーリズムにより、ガラパゴス諸島の環境が年々破壊され、固有種が受けている悪影響について学ぶ。様々な環境団体の努力にもかかわらず、観光客による病原菌の持ち込みや交通事故など、広範囲にわたって深刻な被害が進んでおり、環境悪化に歯止めがかからない現状について読み取らせる。	○seem to...の用法を復習し、定着させる。 The islands seem to be a paradise for wildlife. ○珍しい固有種の名前を知る。 elephant tortoise / brown boobies / a frigate bird ○新出単語の読み方と意味を定着させる。 Galapagos / Pacific Ocean / evolution / paradise / wildlife reality / cause / visitor / settler / be made up of... living museum / be filled with.../ in reality	【知識・技能】 seem+to...の用法が理解できたか。 【思考・判断・表現】 seem+to...を用いて身近なことを英語で表現できる。 （主体的に学習に取り組む態度）環境破壊が世界中で起こっていることを理解し、ガラパゴスの自然環境の貴重さを知る。ワークシートに積極的に取り組む。	10
		○現在完了進行形の用法を理解させる。 I have been doing my homework since this morning. A lot of seals have been suffering from new diseases. Many groups have been trying hard to save the environment. ○新出単語の読み方と意味を定着させる。 affect / seal / suffer / kill / accident / environment native plants and animals / suffer from～ / some animals～ be in danger	【知識・技能】 現在完了進行形の用法が理解できたか。 【思考・判断・表現】 現在完了進行形を用いて、身近なことを英語で表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】オーバーツーリズム、環境を守る活動等、遠方の小さな島で大きな問題が立ち上がっていることを主体的に学ぶ。ワークシートに積極的に取り組む。	8
7月	・Lesson 7 The Galapagos Islands 【SECTION ③】 ガラパゴス諸島が世界自然遺産のみならず、世界危機遺産リストにも登録された過去があることを学ぶ。生徒の居住地とは全くかけ離れた場所で起こっている環境破壊は、実は身近な問題でもあり、多くの問題を解決しようとしない限り、地球環境が非常に厳しい状況下にあることを理解する。 ・定期テスト	○形式目的語の用法を理解させる。よく使われる動詞にはfind,madeなどがあることが分かる。 It's not easy to protect these precious islands. I found it important to try. The strong wind made it difficult to walk. ○新出単語の読み方と意味を定着させる。 list / precious / be onthe danger list / be off / just one	【知識・技能】 形式目的語の用法が理解できたか。 【思考・判断・表現】 形式目的語の文を用いて、身近なことを英語で表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】ワークシートに積極的に取り組む。	7
				1
	・1学期のまとめ	○1学期の学習内容を振り返る。	ワークシート、動画	2
8月				
9月	・Lesson 8 Shodo,Old and New 【SECTION ①】 日本の伝統文化の一つである書道について取り上げる。元々は中国で始まり、200年以上前に漢字とともに日本に伝わった。平安時代には、上流階級の女性たちが仮名を使い始め、このとき、日本独自の書道が確立された。その後、庶民にまで知られるようになったことについて理解を深める。また、普段あまり意識しない日本の事象などに興味を向ける。 ○新出単語の読み方と意味を定着させる。 originate / upperclass / establish / over 2,000 years ago / at that time / more common people ○日本的な事象等を取り上げ、簡単な英文で説明させる。。 suzuri / sumi / hude / kakizome / oden / kakinotane	○not all...等の部分否定の用法を理解し、定着させる。 But not all people could write at that time. I answered all the questions. Not everyone is a good singer. The teachers are not always happy. ○新出単語の読み方と意味を定着させる。 originate / upperclass / establish / over 2,000 years ago / at that time / more common people ○新出単語の読み方と意味を定着させる。 mosel / concentrate / basic / copy / achieve study the basics / over and over / their own way of writing fine works of shodo / in a new way ○現代的な書道のパフォーマンスを鑑賞し、学校で習う書道との違いを楽しみながら学ばせる。	【知識・技能】 not all...等の用法が理解できたか。 【思考・判断・表現】 not all...等を用いて身近なことを英語で表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】書道が現在の日本の伝統文化の形になったいきさつを知る。ワークシートに積極的に取り組む。	8
10月	・Lesson 8 Shodo,Old and New 【SECTION ②】 今日では多くの高校生が書道を学んでいて、手本を何度もまねることで基本を学ぶが、基本を学んだことで、彼らは独自の書き方を生み出し、新しいやり方で演じさせる生徒もいることを理解する。また、現代の書道と伝統的な書道を比較し、違いの面白さを味わう。 定期テスト	○動名詞の用法を復習し、定着させる。 by copying, by doing so, by understanding ○助動詞+受け身を理解させる This fish can be cooked in a few minutes. This room must be cleaned every day. A new shop will be built here. ○新出単語の読み方と意味を定着させる。 mosel / concentrate / basic / copy / achieve study the basics / over and over / their own way of writing fine works of shodo / in a new way ○現代的な書道のパフォーマンスを鑑賞し、学校で習う書道との違いを楽しみながら学ばせる。	【知識・技能】 前置詞の後に来る動名詞について理解できたか。 助動詞+受け身が理解できたか。 【思考・判断・表現】 助動詞+受け身を用いて身近なことを英語で表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】高校生たちが新しい形の書道を生み出し、演じていることを理解する。ワークシートに積極的に取り組む。鑑賞を楽しむ。	10
				1
11月	・Lesson 8 Shodo,Old and New 【SECTION ③】 伝統的な書道は静かな中で一人で行われるが、音楽に合わせていっしょに歌ったり踊ったりしながら、グループで行う新しいスタイルもあることを理解する。 ・コミュニケーション活動 「演じてみよう！」 外国人が興味を持ちそうな日本の文化や習慣を取り上げ、対話をつくって英語で演じてみる。	○動名詞の用法（主語になる）を復習し、定着させる。 Singing and dancing ... ○付帯状況のwithを復習し、定着させる huge paper with big brushes ○新出単語の読み方と意味を定着させる。 huge / share / pleasure / feeling / spectator / traditionally/ single / mood / to music / brush / as～/ share ～with ... / in groups ○短作文に挑戦する。 Vending machines / Chochin Light / Mochitsuki / Obon 24-hour convenience store / onigiri	【知識・技能】 主語になる動名詞について理解できたか。 付帯状況のwithが理解できたか。 【思考・判断・表現】 主語になる動名詞、付帯状況のwithを用いて身近なことを英語で表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】伝統的な書道とは違う、音楽に合わせていっしょに歌ったり、踊ったりしながら、グループで行う新しいスタイルの書道について理解を深める。ワークシートに積極的に取り組む。	10
12月	Lesson8のまとめ、総復習、演習、定期テスト対策 ・定期テスト		○ワークシート	1
				1
1月	○3年間のまとめ ○学年末テスト	○3年間の英語学習を、単語を復習しながらまとめる。	○ワークシート	2
				1
				合計 78